

研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項

研究対象者に通知又は公開する方法

大学のホームページに掲載する。

試料・情報の利用目的及び利用方法

研究課題名 「NST 介入時における栄養スクリーニングシートの妥当性に関する調査」

研究の目的

栄養サポートチーム(NST)の介入による患者の栄養管理は、栄養不良からなる免疫能の低下、合併症発症率上昇、在院日数の延長などを防ぐことができる。本来なら全患者に NST の介入を行うことが理想だが、時間や費用の面から不可能であり栄養スクリーニングによって特に介入が必要な患者を抽出しているのが現状である。しかしイムス富士見総合病院では適切な栄養スクリーニングが困難な場合があり、栄養状態が過小(過大)に評価されている可能性が浮上している。そこで、本研究では現在イムス富士見総合病院で利用されている栄養スクリーニング結果やカルテ情報をもとに、他のスクリーニングツールについて評価し、比較検討することで現在のツールの妥当性を評価したい。また、現在の問題点を改善した新たなスクリーニングツールを考案したい。

研究期間 2018年4月1日 ～ 2019年3月31日

その他 (他の研究機関に提供される場合はその方法)

利用又は提供する試料・情報

カルテ情報 (氏名、住所等個人を特定する情報は除く)

利用する者の範囲 (研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名)

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学 薬学部 薬学科 医薬品安全性学研究室 井上 裕

共同研究機関名及び研究責任者氏名

イムス富士見総合病院 薬剤部 薬剤部長 上野 拓

試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名

城西大学 薬学部 薬学科 医薬品安全性学研究室 井上 裕

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への情報を停止する方法

匿名化されたデータを使用し、直接対象者に接触することがないため該当しない。

研究対象者が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部薬学科医薬品安全性研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

研究対象者等及びその関係者からの相談窓口

担当者 城西大学 薬学部 薬学科 医薬品安全性学研究室 井上 裕

電話 049-271-7317 、メールアドレス yinoue@josai.ac.jp